

2 受信環境の整備

別紙2

	現状	今後の対応
(1) 新たな難視地区対策	<ul style="list-style-type: none"> ・410地区を特定し、257地区(約62.7%)について対策済み(注) (注) 暫定的衛星対策(210地区)を含む。 ・対策策定率100% 	<ul style="list-style-type: none"> ・対策未了の153地区(約37.3%)については、アナログ停波までに対策を完了させる。 ・上記対策完了に向けた確実なフォロー(周知・工事進捗状況の把握など) ・今後発生する視聴者からの申告による難視に対しては、暫定的衛星対策を実施。
(2) 辺地共聴施設	<ul style="list-style-type: none"> ・計画策定率100パーセント ・管内の約1,380施設のうち約1,370施設について対策済み(約99.1%)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・13施設が未対応(0.9パーセント) ・国の補助事業による改修(2施設)、ケーブルテレビ移行(3施設)を進める。 ・自主改修(6施設)、ケーブルテレビ移行(2施設)については、自治体と連携し早期に対応させる。
(3) 集合住宅共聴施設	<ul style="list-style-type: none"> ・管内の約46,200施設のうち約45,500施設が対策済み(約98.5%)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・約700施設が未対応(約1.5%) ・デジサポの訪問調査により、オーナーや管理会社に対する周知・働きかけを強力に行う。
(4) 受信障害対策共聴施設	<ul style="list-style-type: none"> ・管内の約3,640施設のうち約3,590施設が対策済み(約98.8%) 	<ul style="list-style-type: none"> ・45施設が未対応(約1.2%) ・未対応施設の計画を具体化させるとともに7月までに対応を完了させる。 ・地デジ化により難視聴が解消する地域では、デジサポの訪問活動により、アンテナ設置による個別受信やケーブル加入の働きかけを強力に行う。
(5) 地域固有の課題		
徳島県 (区域外受信困難への対応)	<ul style="list-style-type: none"> ・アナログ放送からデジタル放送への移行に伴い、これまで大阪等の放送を個別アンテナ受信をしていた県内の多くの地域で安定的な受信が困難となる。 ・約31,000世帯が受信困難になると推定 ・個別受信者支援制度によりCATV加入を支援 ・現在、約14,000世帯が対応済み 	<ul style="list-style-type: none"> ・未対応の約17,000世帯について早急な対応を促進する。 ・デジサポとCATV事業者による個別訪問等を実施。 ・対象世帯に対し、早期のCATV加入、或いは県内受信のためのアンテナ設置・調整を働きかける。
愛媛県 (中予地区での多方向受信への対応)	<ul style="list-style-type: none"> ・県内民放4局が整備されるまでの間、中予地区の多くの世帯で、UHFの広島県及び愛媛県の民放(EBC)を受信するためのアンテナと特殊な混合器により多方向受信。 ・この多方向受信(広島県と愛媛県の民放を受信)をしている世帯において、愛媛県内のデジタル放送の受信が困難になる場合がある。 ・現在も多方向受信をしている世帯(推定約3.4万世帯)が残っており、その一部において、愛媛県内のデジタル放送の一部のチャンネルが受信困難となることが推定される。 	<ul style="list-style-type: none"> ・デジサポが4月下旬から6月下旬にかけて戸別訪問・チラシ配布により、アンテナ等の改修・調整を働きかける。

2-(1) 新たな難視地区対策

対策策定率 100%

- ・ 新たな難視地区410地区のうち257地区(SN対策(注)を含む)について対応済み。
- ・ アナログ放送停波までに対策を実施する153地区(CATV加入(57地区)、共聴加入(10地区)、共聴新設(59地区)、アンテナ対策(27地区))については、**確実に対策完了させることが必要。**
このため、CATV加入及び共聴加入については、対象世帯への周知を図り、加入対策漏れがないように対応する。
共聴新設及びアンテナ対策については、工事進捗を把握し、対策工事に遅れが生じないように対応する。
- ・ なお、今後発生する視聴者からのデジタル難視の申告に対しては、アナログ放送停波までの期間も短いことから、当面、暫定的に衛星放送による視聴を確保する(別途、原因の特定と恒久的対策を検討する。)

(注) SN対策 : 暫定的難視聴対策衛星放送による対策

(H23. 3. 31現在)

県	対策計画策定		対応済地区				アナログ放送停波までに対策実施予定地区(対策手法内訳)									
					うちSN対策(注)				CATV加入		共聴加入		共聴新設		アンテナ対策	
	地区数	世帯数	地区数	世帯数	地区数	世帯数	地区数	世帯数	地区数	世帯数	地区数	世帯数	地区数	世帯数	地区数	世帯数
徳島県	29	596	18	439	9	226	11	157	10	152	—	—	—	—	1	5
香川県	40	547	24	372	20	334	16	175	7	68	1	37	3	51	5	19
愛媛県	196	2,248	136	1,329	122	1,083	60	919	25	478	4	14	25	420	6	7
高知県	145	961	79	398	59	239	66	563	15	159	5	9	31	380	15	15
四国	410	4,352	257	2,538	210	1,882	153	1,814	57	857	10	60	59	851	27	46

2-(2) 辺地共聴施設 計画策定率100% デジタル化対応率 99.1%

○徳島県

・ケーブル編入予定の3施設は補助事業により7月までに移行予定である。

○香川県

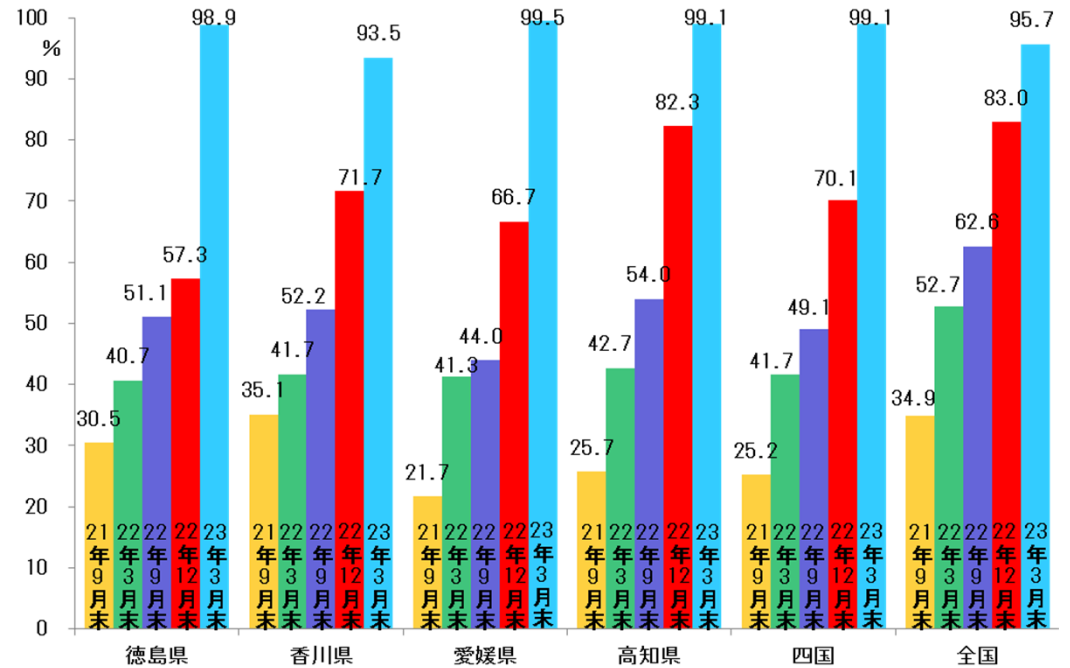
・自主改修予定の3施設については、自治体と連携した働きかけにより早期に改修するよう指導徹底する。

○愛媛県

・自主改修予定の3施設については、自治体と連携した働きかけにより早期に改修するよう指導徹底する。

○高知県

・改修予定の2施設は、補助事業により7月までに完了予定である。
 ・ケーブル編入予定の2施設は町が整備したケーブルテレビへ7月までに移行予定である。



(H23. 3. 31現在速報値)

辺地共聴施設のデジタル化対応状況

県	施設数	デジタル化済数			デジタル化率	デジタル化計画数	
		改修・ケーブルテレビ編入等	直接受信	補助事業実施中		改修	ケーブルテレビ編入
徳島県	283	280	279	1	0	3	
香川県	46	43	36	5	2	0	
愛媛県	595	592	541	27	24	0	
高知県	455	451	417	28	6	2	
四国	1,379	1,366	1,273	61	32	5	

2-(3) 集合住宅共聴施設

デジタル化対応率 98.5%

○徳島県

課題: 近畿広域圏の区域外受信を行っている施設が多く、対応のためにCATV加入が必要であることから、**553施設が未対応**となっており、これらについて7月までに対応を完了させる必要がある。

対策: 4月中にデジサポによる再度の訪問調査を実施し、**オーナーに対してCATV加入又は県内波受信による対応を働きかける。**
オーナーが入居者対応とした施設については、**入居者にチラシを配布し、CATV加入又は県内波の個別受信を働きかける。**

○愛媛県

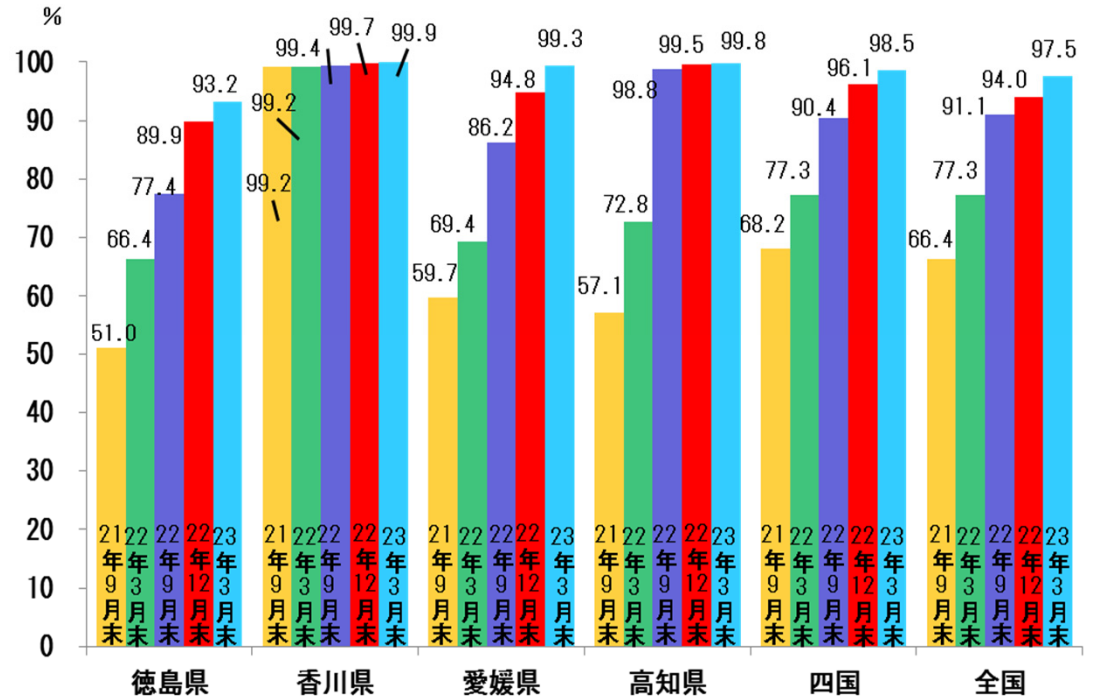
課題: アナログ波の多方向受信のため、**デジタル化対応が判別できない施設等が118施設**残存している。

対策: 4月中にデジサポによる再度の訪問調査を実施し、**オーナーへデジタル化対応を働きかける。**

○香川県及び高知県

課題: 未対応施設が少数残っている。

対策: デジサポによるオーナーへの働きかけを引き続き実施する。



集合住宅共聴施設のデジタル化対応状況

(H23. 3. 31現在速報値)

県	施設数	対応済	対応率	未対応数
徳島県	8,095	7,542	93.2%	553
香川県	12,780	12,773	99.9%	7
愛媛県	17,360	17,242	99.3%	118
高知県	7,950	7,932	99.8%	18
四国	46,185	45,489	98.5%	696

2-(4) 受信障害対策共聴施設 計画策定率99.5%(注) デジタル化対応率98.8%

(注)対応済施設数に計画あり施設数を加えた割合

○徳島県

課題:未対応施設は20施設となっており、これらについて7月までに対応を完了させる必要がある。

・個別受信対応とした108施設(約2,000世帯)の対応促進が必要である。

対策:未対応施設のうち検討中4施設については、CATV移行等の計画策定を働きかけるとともに、策定後は7月までの完了に向けて対応を指導する。計画ありの16施設についても、7月までの完了に向けて対応を指導する。

・個別受信対応することとした世帯に対して、4月中にDMを郵送し、CATV加入又はアンテナ受信(県内波に限る)を選択して対応するよう求める。

○愛媛県

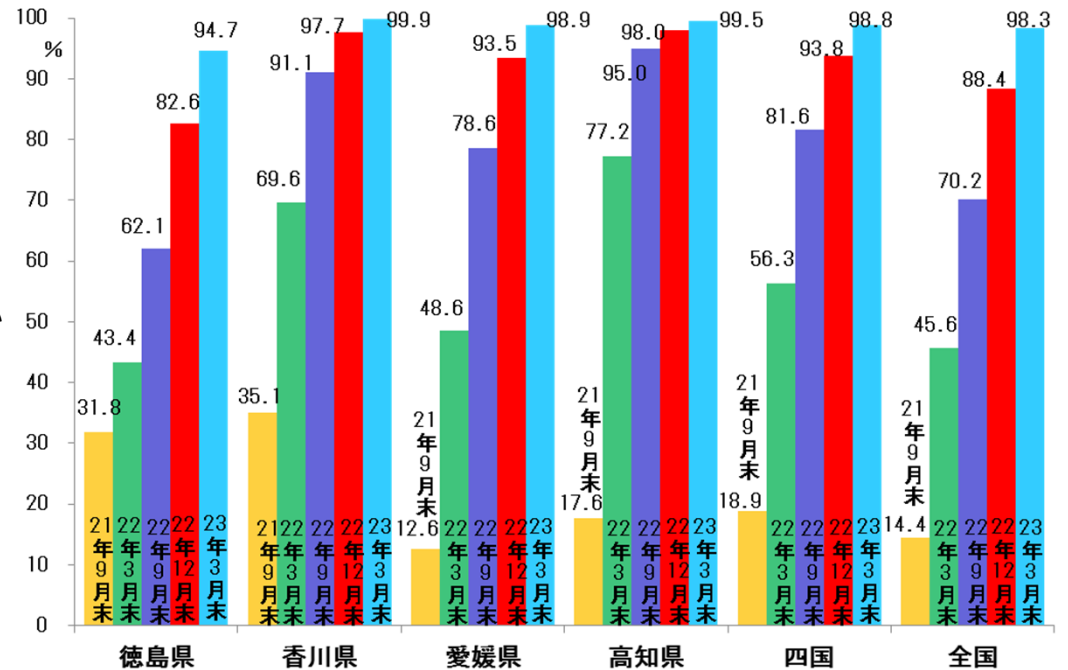
課題:未対応施設は22施設となっており、これらについて7月までに対応を完了させる必要がある。

対策:未対応施設のうち検討中14施設については、4月中に2回目のチラシ配布を行い、個別受信対応やCATV移行等の計画策定を働きかけるとともに、策定後は7月までの完了に向けて対応を指導する。計画ありの8施設についても、7月までの完了に向けて対応を指導する。

○香川県、愛媛県及び高知県

課題:受信障害解消エリア世帯における個別受信対応の促進が必要である。

対策:受信障害が解消されたエリアについて、香川県320施設(約9,000世帯)、愛媛県1,490施設(約28,000世帯)及び高知県264施設(約5,000世帯)の各世帯に対してデジサポによる訪問を行い、個別受信への移行を促進する。



受信障害対策共聴施設のデジタル化対応状況

(H23.3.31現在速報値)

県	施設数	対応済	対応率	未対応	
				計画あり	検討中
徳島県	374	354	94.7%	16	4
香川県	805	804	99.9%	1	0
愛媛県	2,044	2,022	98.9%	8	14
高知県	412	410	99.5%	2	0
四国	3,635	3,590	98.8%	27	18

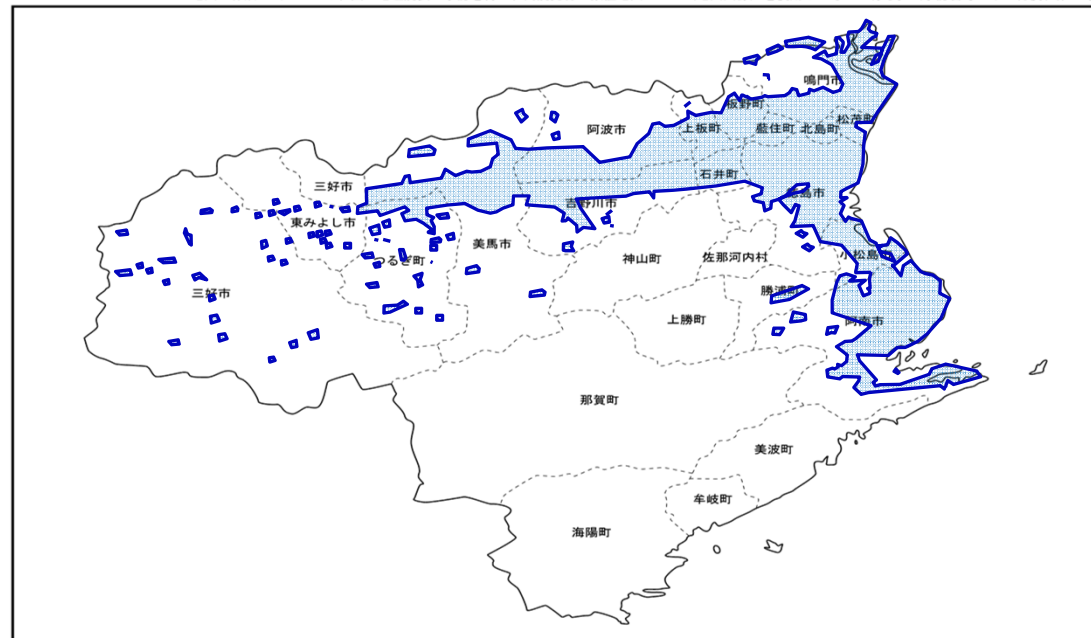
2-(5) 徳島県固有の課題(民放1波地域での区域外波受信困難への対応)

- ① アナログ(VHF)とデジタル(UHF)の電波の特性の違い等により大阪民放等が徳島県のほとんどの地域で安定的に見えない状況
- ② 国は昨年8月から区域外受信対策対象地区を指定(約3.1万世帯が対象)し、ケーブルテレビ加入費について上限3万円の支援を実施中
- ③ 支援対象世帯約3.1万のうち対応済みが約1.4万で残り約1.7万の支援対策が必要
- ④ アナログ終了までに、各世帯がCATV加入か県内波のアンテナ受信かを選択して対応する必要がある。

市区町村	区域外波が受信困難な世帯数
徳島市	4,857
鳴門市	3,978
小松島市	4,915
阿南市	8,204
吉野川市	3,207
阿波市	59
美馬市	250
三好市	316
勝浦町	18
石井町	240
松茂町	681
北島町	393
藍住町	1,075
板野町	724
上板町	1,322
つるぎ町	381
東みよし町	424
上勝町、佐那河内村、神山町、那賀町、牟岐町、美波町、海陽町	0
計	31,044

- ⇒ 「市町村別地デジ最終年総合対策」に最終取り組みを盛り込み、自治体、CATV事業者等関係者が連携して実施中
 - ・デジサポ徳島及びケーブル事業者による未対応世帯への戸別訪問を実施(印の市町)
 - ・自治体の広報紙及び老人会など会合で周知を徹底(全市町村)
- ⇒ CATV早期加入促進(利用料金の一定期間の減額又は免除)及び工事実施体制の確保を要請
- ⇒ 県内波のみのアンテナ受信を希望する場合には、UHFアンテナの設置・調整を行うように周知

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図200000(地図画像)を使用したものである。(承認番号 平19総使、第82号)



2-(5) 愛媛県固有の課題 (中予地区での多方向受信への対応)

- ・ 県内民放4局が整備されるまでの間、多くの世帯で、UHFの広島県及び愛媛県の民放(EBC)を受信するためのアンテナと特殊な混合器により受信。
- ・ 現在も多方向受信をしている世帯(推定約3.4万世帯)が残っており、その一部において、愛媛県内のデジタル放送の一部のチャンネルが受信困難となることが推定される。
- ・ デジサポが4月下旬から6月下旬にかけて戸別訪問・チラシ配布により、アンテナ等の改修・調整を働きかける。



- ④ 松山局 (行道山) 受信
- ② 松山局 (行道山) 受信

